

第1回理事会・第1回評議員会 議決

平成24年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（T A I S）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作（販売）業者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
(5) 認定補聴器専門店情報提供システム事業	3
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	4
(4) 認定補聴器技能者の養成	5
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	7
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	7
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	8
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	9
7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	9
8. その他の事業	9
(1) 全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催	9
(2) 啓発誌の発行	10
(3) 広報活動	10
(4) 福祉用具の規格化に関する事業	11
(5) 海外調査の企画支援	12
(6) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットホーム」 としての役割を果たすための連携・支援	12
(7) 「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等	12
(8) 関係団体の行事等に対する後援、協賛	12
II. 理事会・評議員会の開催状況	15
III. 評議員・理事の異動	16
IV. 賛助会員の現況	17
V. 委員会等の開催状況	18

I. 事業実施結果の概要

1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

（1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国に散在している福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、インターネットを通じて広く情報発信を行っている。

《 平成25年3月末現在 情報総数 》

企業情報	597社
用具情報	7,672点

■福祉用具情報の分類別総数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	567	7.4
06	義肢・装具	16	0.2
09	パーソナルケア関連用具	1,257	16.4
12	移動機器	3,237	42.2
15	家事用具	22	0.3
18	家具・建具・建築設備	2,265	29.5
21	コミュニケーション関連用具	229	3.0
24	操作用具	17	0.2
27	環境改善機器・操作用具	33	0.4
30	レクリエーション用具	12	0.2
89	その他の用具	17	0.2
合計		7,672	100.0

■登録件数の推移

事業年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
企業情報件数	533	522 (△11)	553 (31)	584 (31)	597 (13)
用具情報件数	5,538	5,893 (355)	6,541 (648)	7,203 (662)	7,672 (469)

(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

当協会のホームページを活用して、障害をお持ちの方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報475件（平成25年3月12日現在）を収集し、それをメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等から真に必要とされる、使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行った。

(3) 補装具製作（販売）業者情報システム事業

平成18年10月の障害者自立支援法の全面施行に伴い、補装具の制度が、障害者と補装具製作（販売）業者による契約の制度に変わったことから、厚生労働省障害保健福祉部からの要請により、義肢製作所及び補聴器販売店の情報を、障害者や市町村担当者が、補装具製作（販売）業者の選定を適切にできるようにするため、当協会のホームページから情報発信を行っている。

《 平成25年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	279製作所
補聴器販売店	407販売店

(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者自立支援法に基づく、義肢装具等の完成用部品について、平成20年4月より利用者の身体状況や使用環境に適合した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 平成25年3月末現在 情報総数 》

企業情報	33社
部品情報	1,847点
(内 訳)	
殻構造義肢	415点
骨格構造義肢	786点
装具	439点
座位保持装置	207点

(5) 認定補聴器専門店情報提供システム事業

補聴器の安全で効果的な使用を促進し、難聴者の福祉の増進に資することを目的として、所定の業務運営基準に適合し、適正な補聴器の販売及び使用指導を行っていることを認定される補聴器販売店を認定補聴器専門店と認定し、その販売店に関する情報をホームページから情報提供している。

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

(1) 福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の効果的な使用と普及促進を図るため、福祉用具の選定、使用方法、取り扱い方等に関しての専門的知識及び技能を有する者(福祉用具プランナー)を育成することを目的として研修会を実施した。(修了者累計 11,755 名)

また、福祉用具プランナー研修の上級の位置付けとして、①福祉用具プランナーのさらなる質の向上、②福祉用具プランナー研修等の指導者(講師)養成、③福祉用具レンタル事業者等の管理職としての養成を目的とした「福祉用具プランナー管理指導者養成研修(従事者向け)」のうち2コースを実施した。

① テクノエイド協会主催

- ・eラーニング研修期間 平成24年12月13日(土)～平成25年2月12日(火)
- ・集合研修期間 平成25年2月16日(土)～2月22日(金)
- ・開催地 東京
- ・修了者 47名

② 他団体主催(テクノエイド協会共催等)

1) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山、愛媛、大分
- ・修了者 119名

2) その他 関係団体

- ・開催地 東京、栃木、滋賀、大阪、熊本
- ・修了者 213名

③ 福祉用具プランナー管理指導者養成研修(従事者向け)

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
起居移乗コース	H24.9.1(土)～7(金)	東京	20名
車いすシーティングコース	H25.1.12(土)～18(金)	東京	20名

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

平成21年度から介護保険制度の貸与品目の対象となった可搬型階段昇降機においては、当該機器を取り扱う貸与事業者はメーカー等による操作講習を受講すること、および貸与の際には利用者の家族等に操作指導を行うことが義務付けられた。

それに伴い「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」（国内メーカー等）と連携を図り、標準化された操作方法を適切かつ安全に指導できる福祉用具専門相談員を養成することを目的とした可搬型階段昇降機安全指導員講習制度を構築し、資格条件を満たしたものに対して可搬型階段昇降機安全指導員資格証を付与した。また、この講習制度を構成する機種別講習と基礎講習のうち、基礎講習を実施した。（可搬型階段昇降機安全指導員資格証交付者数累計1,444名）

① 基礎講習修了者

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 北海道、東京、大阪、沖縄
- ・修了者 286名

2) 他団体主催

- ・開催地 東京
- ・修了者 17名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証

- ・平成24年度交付者数 140名

(3) リフトリーダー養成事業

介護労働者環境向上奨励金（厚生労働省職業安定局）に対応し、施設等介護従事者の腰痛予防のため、リフト等福祉用具導入に際して、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材を養成する「リフトリーダー養成研修」の実施を支援した。（修了者累計1,025名）

○リフトリーダー養成研修修了者

1) テクノエイド協会主催（福祉用具プランナー管理指導者養成研修内で実施）

- ・開催地 東京
- ・修了者 18名

2) 介護実習・普及センター主催（テクノエイド協会共催等）

- ・開催地 宮城、富山、大分
- ・修了者 76名

3) 他団体主催（教育機関）

- ・開催地 東京
- ・修了者 7名

(4) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な補聴器に関する知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、養成講習修了者を対象とする認定補聴器技能者認定試験を実施した。

① 各講習会を次のとおり実施した。

1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	H24.7.2(月) ～10.31(水)	478名	441名

2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H25.2.20(水) ～2.21(木)	東 京	238名	231名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H25.2.21(木) ～2.22(金)	東 京	177名	168名
合 計			415名	399名

3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第Ⅱ期養成課程の集合講習	H24.10.22(月) ～10.26(金)	東 京	332名	324名

4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H24.8.22(水) ～8.23(木)	東 京	223名	223名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H24.9.19(水) ～9.20(木)	東 京	209名	209名
第3回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H25.1.21(月) ～1.22(火)	大 阪	194名	194名
合 計			626名	626名

5) 第IV期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
東京開催	H24.7.11(水)	有 明	161名
大阪開催	H24.7.28(土)	大 阪	144名
福岡開催	H24.8.2(木)	博 多	65名
仙台開催	H24.8.10(金)	仙 台	51名
合 計			421名

6) 認定補聴器技能者に対する講習

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
両国開催	臨床医学	H24.6.15(金)	両 国	40名
有明開催	臨床医学、補聴器の機能・音響、 障害者福祉・リハ、フィッティング	H24.6.25(月)	有 明	224名
新潟開催	法規、接遇、音声・言語、障害者福祉・ リハ	H24.7.8(日)	新 潟	59名
大阪開催	接遇、音声・言語、障害者福祉・リ ハ、フィッティング	H24.7.14(土)	大 阪	206名
札幌開催	臨床医学、音声・言語、障害者福祉・ リハ、フィッティング	H24.8.29(水)	札 幌	67名
仙台開催	法規、接遇、補聴器の機能・音響、 フィッティング	H24.9.3(月)	仙 台	79名
名古屋開催	法規、接遇、音声・言語、補聴器の 機能・音響	H24.9.25(火)	名古屋	231名
福岡開催	法規、臨床医学、補聴器の機能・ 音響、障害者福祉・リハ	H24.10.4(木)	福 岡	202名
合 計				1, 108名

② 認定補聴器技能者試験を次のとおり実施した。

区 分	試 験 日	場 所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第20回認定補聴器 技能者試験	H24.11.12(月)	東 京	426	424	361	85.1

認定補聴器技能者試験合格者累計: 2, 639名(平成5年第1回～平成24年度第20回)

3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等々を評価し、認証された用具を情報提供する事業を行った。

実際の評価は厚生労働省が委託した6機関において行われ、在宅における福祉用具の適合経験を豊富に有する専門家（OT・PT、エンジニア、福祉用具専門相談員）に、障害当事者を加えた5名のチームを編成し、当協会が種目毎に定めた評価項目に沿って合議制により評価を行った。

平成24年度については、特殊寝台、車いす、スロープ、入浴台及び浴槽内いすの計46製品を認証したところである。また、当事業は開始から3年が経過したため、業務規定書改定及び評価項目全体の見直しを行った。

4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

（1）厚生労働省の補助金等を受け、次の事業を行った。

① 福祉機器開発普及等事業

当協会に福祉用具有識者会議を設置し、福祉用具ニーズ情報収集・提供システムに寄せられた「ご意見」や「アイデア」等の取り纏めを行い、厚生労働省の障害者自立支援機器等開発促進事業評価検討会へ報告するとともに、より多くの障害者や開発者に本システムが活用されるよう、ニーズ情報の収集及び提供、表示等のあり方について検討するとともに、システム利用者のご意見を踏まえて本システムの改良を行った。

また、生活便利用具・自助具に関する情報が系統立てて整理されていないため、自助具等の関連団体及びボランティアグループと協力し生活便利用具に関する情報提供システムのあり方を検討し、その開発に着手した。

② 補装具費支給制度の施策検討に向けた実態把握に関する調査研究事業

補装具費の支給決定にかかわる課題・要望等について、全国的な視点から調査を実施し、分析を行うとともに、補装具の種目及び構造等のあり方から、障害者等のニーズに即した支給方法等のあり方について取り纏めた。具体的には、課題の論点整理を行うとともに、各課題に対する短期から中長期的な改善目標についての検討を行い、今後の補装具費支給制度のあり方検討に資する取り纏めを行った。

③ 住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究

介護保険における住宅改修について都道府県、市区町村（保険者）、住宅改修事業者を対象に、住宅改修事業の現状を把握する調査を行い、今後、住宅改修を行う被保険者が利用しやすい仕組みや、住宅改修事業者養成方法のあり方、保険者が住宅改修の範囲についての判断基準として有効に活用できるための「住宅改修Q&A」の一元的な情報提供等の必要性など、サービス向上のための検討を行った。

④ 介護保険の福祉用具サービスの質の向上と効果的な活用に関する調査研究事業

本事業では、介護保険の一部改正により加わった「生活機能向上連携加算」の利用状況及び、具体的な助言・指導等の内容について、訪問リハビリテーション事業所及び、訪問介護事業所へのアンケート調査及び病院等へのヒアリング調査を実施することによって、実態を把握するとともに、専門相談員や医療職種等の連携による「多職種連携による自立支援型の福祉用具サービスのあり方」について調査研究を行い、今後期待すべき自立支援型福祉用具サービスのモデルを作成した。

⑤ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業

高齢者介護の現場において、真に必要とされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、試作段階の介護機器等に対してモニター調査等を行い、もって開発する上での課題を顕在化させ、良質な介護機器等を実用化する上で有効なスキームについて研究した。

来年度以降の実用化支援体制の在り方として、情報拠点整備、普及・啓発体制、実証環境整備等、具体的な実用化支援に向けた体制のあり方について取り纏めた。

(2) 消費生活協同組合の助成金を受け、次の事業を行った。

○消費生活協同組合助成金事業

褥瘡の基礎知識をはじめ、OHスケールの判定方法やマットレス選択方法等、福祉用具専門相談員が福祉用具サービス計画作成時に参考となる冊子（「～福祉用具プランナーが作成する～福祉用具サービス計画（床ずれ防止編）」）を作成し、関係団体等へ配布することにより、介護者の負担軽減に寄与する情報を提供した。

5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による第26回義肢装具士国家試験を次のとおり実施した。

- ・願書受付 平成25年1月11日（金）～1月25日（金）
- ・試験日 平成25年3月 1日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 平成25年3月27日（水）

■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
243人	209人	86.0%

6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

従来、全国補聴器専門店認定協会が行っていた「認定補聴器専門店」の認定業務を平成19年4月からテクノエイド協会に移管し、補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の要件を充足している補聴器販売店を「認定補聴器専門店」と認定する業務を実施した。（平成24年度新規認定申請24店、更新認定申請71店）

移管時の認定店舗数	469店舗	平成19年4月1日現在
現在の認定店舗数	583店舗	平成25年3月31日現在

7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具支援論、自助具ハンドブック等の販売を行った。

書籍名	販売部数
福祉用具支援論	360
自助具ハンドブック	222
計	582

8. その他の事業

（1）全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催

①全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催

福祉用具の普及・促進（展示・相談・研修等）を地域で展開している介護実習・普及センター、福祉用具展示場、相談・研修等の福祉用具の普及に関わる機関の関係者を集めて、福祉用具の普及支援、福祉用具利用者の自立支援のための方策検討、情報交換・研究討議等を行う全国会議を開催した。

- ・開催期間 平成24年11月8日（木）～9日（金）
- ・開催地 名古屋市
- ・参加者 47名
- ・内容 基調講演「ICFの視点を踏まえたケアマネジメントと福祉用具の普及」
分科会1「病院退院者への係わり」
分科会2「地域包括支援センター等との係わり」
分科会3「福祉用具サービス利用計画書の普及」
分科会連動企画シンポジウム
「今後の介護実習・普及センターの機能を考える」

②全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議実行委員会の開催

福祉用具の展示・相談体制を整備し、福祉用具の普及を目的としている介護実習・普及センター等における新たな役割を協議・検討するための全国会議開催に向けた事前検討を行った。

(2) 啓発誌の発行

次の啓発誌を作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

「アシスティブ・プロダクツ」(年2回)

Vol	主 な 内 容
Vol7(秋号)	特集テーマ「個別援助計画(その2)」【※「その1」は平成23年度発行】 <ul style="list-style-type: none">・福祉用具サービス計画書義務化の半年を振り返る(巻頭言)・「福祉用具サービス計画」の課題と展望(対談)・団体、企業等独自の「福祉用具個別援助計画」・福祉用具貸与、販売サービス計画書作成ソフト開発情報・福祉用具相談助言コーナー・専門職(従事者)の実践例・公的相談機関の案内
Vol8(春号)	特集テーマ「介護ロボット」 <ul style="list-style-type: none">・ハウスメーカーのロボット技術(巻頭言)・介護ロボットと関連事業について・追従型酸素機器搬送移動体の開発情報・福祉用具相談助言コーナー・専門職(従事者)の実践例・公的相談機関の案内

(3) 広報活動

- ① 福祉用具の普及促進のためのパネル、パンフレット等を作成し、掲示又は配布した。
- ② 機器展等への出展
 - 第39回 国際福祉機器展 (期間 H24.9.26~9.28) 東京ビッグサイト

(4) 福祉用具の規格化に関する事業

○ I S O (国際標準化機構) に関する国内審議団体としての事業

ISO/TC173 (リハビリテーション機器システムに係る専門委員会) /SC2 (用語と分類に係る分科委員会) 国内委員会の事務局として業務を行い、CD (委員会原案) 作成に向けたWD (作業原案) の作成及び委員等をSC2/WG12 (用具と分類に係る作業グループ) 国際会議 (ワシントンDC) に派遣し国際規格改定に向けた積極的な審議、提案を行った。

ISO/TC173/SC2/WG12オンラインミーティング

開催日：平成24年4月24日

参加国：オーストラリア、中国、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、日本、オランダ、韓国、アメリカ

ISO/TC173/SC2/WG12国際会議

期 間：平成24年9月17日～18日

場 所：ワシントンDC ICF international

参加国：オーストラリア、フランス、日本、オランダ、スウェーデン、アメリカ

○ I S O (国際標準化機構) に関する国際幹事としての事業

日本工業調査会より国際幹事引受けの承認を受け、ISO/TC173 (リハビリテーション機器システムに係る専門委員会) /SC2 (用語と分類に係る分科委員会) の国際幹事としての業務を行った。

(国際幹事には国立障害者リハビリテーションセンター研究所 中山 剛室長が就任)

○ J I S (日本工業規格) の原案作成団体としての事業

(5) 海外調査の企画支援

テクノエイド協会のツアー企画により、ヨーロッパ先進国における福祉用具開発・普及の状況、地域ケアシステム等の実情視察のための視察団を派遣した。

- ・訪問国 ドイツ、フランス
- ・期 間 平成24年10月11日(木)～18日(木)(8日間)
- ・参加者 47名(視察コース:31名、展示会コース16名)

(6) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」としての役割を果たすための連携・支援

○「福祉用具」関係者新年交流会の開催

補装具から介護ロボットにいたるまで、福祉用具関係者の横断的な交流(意見交換、情報共有)を目的とした交流会を開催した。

日 時:平成25年1月24日(木) 14:00～19:00

会 場:弘済会館(梅の間、萩の間)

参加者:134名(行政、専門職、メーカー、供給事業者等)

内 容:第1部 新春報告会、第2部 懇親会

(7)「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等

○展示福祉用具選定部会

日 時:平成24年12月5日(水) 14:00～16:00

場 所:金沢福祉用具情報プラザ

(8) 関係団体の行事等に対する後援、協賛(申請順)

1 「第39回 国際福祉機器展 HCR2012」協賛 H24年9月26日～28日
(主催:全国社会福祉協議会・保健福祉広報協会)

2 「R&R 建築再生展 2012」後援 H24年6月1日～7月20日
(主催:R&R 建築再生展 2012組織委員会)

3 「福祉機器コンテスト2012」後援 H24年5月～11月
(主催:日本リハビリテーション工学協会)

4 「そろそろ親のこと・・・オヤノコト. エキスポ 2012」後援 H24年7月14日～15日
(主催:オヤノコト. エキスポ開催委員会)

- 5 「Japan Trak 2012」協賛 H24年8月8日
(主催:日本補聴器工業会)
- 6 「バイオフィリア リハビリテーション学会第16回大会」後援 H24年8月25日
(主催:バイオフィリア リハビリテーション学会)
- 7 「第27回 リハ工学カンファレンス」後援 H24年8月23日～25日
(主催:日本リハビリテーション工学協会)
- 8 「ヨコハマ・ヒューマンテクノランド2012」後援 H24年7月27日～28日
(主催:横浜市リハビリテーション事業団)
- 9 「第36回車いすSIG講習会 in 福岡」協賛 H24年8月21日～22日
(主催:日本リハビリテーション工学協会)
- 10 「サイトワールド2012」後援 H24年11月1日～3日
(主催:日本盲人福祉委員会)
- 11 「第14回 西日本国際福祉機器展」協賛 H24年11月9日～11日
(主催:西日本国際福祉機器展実行委員会)
- 12 「第7回千葉県福祉機器展」後援 H24年10月19日～20日
(主催:千葉県福祉機器展事務局)
- 13 「HOSPEX Japan 2012(日本医療福祉設備学会併設)」協賛 H24年11月14日～16日
(主催:日本医療福祉設備協会・日本能率協会)
- 14 「第5回ロボット大賞」協力 H24年10月17日～19日
(主催:経済産業省製造産業局)
- 15 「第5回補装具製作セミナー」後援 H24年10月20日
(主催:日本義肢協会)
- 16 「シーティングエンジニア養成講習会および認定試験研修」後援 H24年11月21日～25日
(主催:車椅子シーティング協会)
- 17 「第11回車椅子・シーティング基礎講習会」後援 H24年8月30日～9月2日
(主催:車椅子シーティング協会)
- 18 「日赤振興会第27回講習会」後援 H24年11月19日
(主催:日赤振興会)
- 19 「第16回 国際福祉健康産業展～ウェルフェア2013～」協賛 H25年5月24日～26日
(主催:名古屋国際見本市委員会)
- 20 「第4回介護の日 フェスティバル in とちぎ」後援 H24年11月10日
(主催:栃木県老人福祉施設協議会)
- 21 「福祉用具の日 記念イベント福祉用具展示研修会」後援 H24年10月24日
(主催:日本福祉用具供給協会東北支部山形県ブロック)

- 22 「第37回車いすSIG講習会 in 那覇」協賛 H25年1月12日～13日
(主催:日本リハビリテーション工学協会)
- 23 「先進的介護福祉機器・ロボット実用化を推進するための体験型・意見交換会」共催
H24年11月～H25年2月(主催:福島県男女共生センター)
- 24 「バリアフリー2013」後援 H25年4月18日～20日
(主催:大阪府社会福祉協議会)
- 25 「第47回日本作業療法学会」後援 H25年6月28日～30日
(主催:日本作業療法学会事務局)
- 26 「視覚障害総合福祉機器展(アイフェスタ2013 in 横浜)」後援 H25年4月14日
(主催:日本網膜色素変性症協会)
- 27 「世界網膜の日 in 新潟」後援 H25年9月21日
(主催:日本網膜色素変性症協会)
- 28 「平成24年度 高齢者施設職員研修会」後援 H25年2月15日
(主催:神奈川県聴覚障害者総合福祉協会)
- 29 「シンポジウム みんなで考えよう!福祉機器の未来」後援 H25年1月26日
(主催:国立障害者リハビリテーションセンター)
- 30 「福祉機器の臨床評価を考えるシンポジウム」後援 H25年2月9日
(主催:国立障害者リハビリテーションセンター)
- 31 「国際モダンホスピタルショウ2013」後援 H25年7月17日～19日
(主催:日本病院会・日本経営協会)
- 32 「HEALTH&FITNESS JAPAN 2013」協賛 H25年6月18日～20日
(主催:ヘルス&フィットネスジャパン実行委員会)
- 33 「平成24年度南多摩福祉機器展」後援 H25年3月16日～17日
(主催:東京都南多摩保険医療圏地域リハビリテーション支援センター)
- 34 「JAPAN補聴器フォーラム2013」後援 H25年5月15日～16日
(主催:日本補聴器販売店協会)
- 35 「重度肢体不自由者ロボットアームのコストベネフィット評価第3回公開研究会」後援
H25年3月20日(主催:国立障害者リハビリテーションセンター)
- 36 「車いす・シーティング製作技能養成コース」後援 H25年6月3日
(主催:啓成会)
- 37 「いきいき福祉・健康フェア2013」後援 H25年10月18日～21日
(主催:いきいき福祉・健康フェア実行委員会)
- 38 「日赤振興会第28回講習会」後援 H25年6月10日
(主催:日赤振興会)

Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回次	主な議題	出席等
平成24年6月5日	第1回理事会	①平成23年度事業報告及び決算 ②平成24年度補正予算 ③役員賠償責任保険の加入 ④第1回評議員会の開催	決議に必要な出席理事の数6名(出席10名、欠席1名)、監事出席2名
平成24年6月19日	第1回評議員会	①平成23年度決算 ②平成24年度補正予算 ③評議員選任 ④役員選任	決議に必要な出席評議員の数8名(出席9名、欠席6名)、理事出席2名
平成24年9月26日	第2回理事会 (書面)	①職務の執行状況	議題について、理事11名及び監事2名全員の書面による同意を得た
平成24年12月28日	第3回理事会 (書面)	①職務の執行状況	議題について、理事11名及び監事2名全員の書面による同意を得た
平成25年2月12日	第4回理事会 (書面)	①第2回評議員会の開催	議題について、理事11名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成25年2月27日	第5回理事会	①平成24年度第二次補正予算 ②任期満了に伴う役員選任方針 ③諸規程改正 ④基本財産運用状況及び運用方針 ⑤平成25年度事業計画及び予算	決議に必要な出席理事の数6名(出席10名、欠席1名)、監事出席2名
平成25年2月28日	第2回評議員会	①平成24年度第二次補正予算 ②任期満了に伴う役員選任方針 ③諸規程改正 ④基本財産運用状況及び運用方針 ⑤平成25年度事業計画及び予算	決議に必要な出席評議員の数8名(出席11名、欠席4名)、理事出席2名

Ⅲ. 評議員・理事の異動

1. 平成24年6月19日 第1回評議員会

(1) 評議員の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
河原雅浩	辞任	前(財)全日本ろうあ連盟 理事
宮永好章		NPO法人日本補聴器技能者協会 理事
宮本一郎	新任	(財)全日本ろうあ連盟 理事
阿部秀実		NPO法人日本補聴器技能者協会 理事長

(2) 理事の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
羽生田俊	辞任	(社)日本医師会 副会長
葉梨之紀	新任	(社)日本医師会 常任理事

IV. 賛助会員の現況

1. 会員の構成（平成25年3月末現在）

法人会員：59団体（80口） 個人会員：0名（0口）

【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	40	68%
福祉用具供給事業者	5	8%
関係団体	8	14%
その他の企業	6	10%
計	59	100%

V. 委員会等の開催状況

開催日	行 事 等
5月15日	第4回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
5月15日	世田谷区総合福祉センターヒアリング調査（世田谷区）
5月17日	会計士監査
5月18日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 事前打合せ
5月21日	監事監査
5月22日	「福祉用具の日」推進協議会
6月4日	第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月5日	第1回理事会
6月7日	全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議 実行検討会
6月11日	福祉用具臨床的評価事業 第1回認証委員会
6月12日	福祉用具シリーズ 床ずれ小冊子作成委員会（なごや福祉用具プラザ）
6月14日	福祉用具臨床的評価事業 第1回基準部会
6月15日	可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習）
6月15日	認定補聴器技能者に対する講習（両国開催）
6月19日	第1回評議員会
6月22日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第1回検討委員会
6月25日	認定補聴器技能者に対する講習（中央開催）
6月27日	アシスティブ・プロダクツ編集会議
6月28日	認定補聴器専門店書類審査
7月2日	可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎・沖縄）
7月3日	可搬型階段昇降機ケアマネ向け体験会（沖縄）
7月3日	「福祉用具の日」推進協議会
7月6日	介護実習・普及センター中日本ブロック会議（富山）
7月8日	認定補聴器技能者に対する講習（新潟開催）
7月10日	床ずれ小冊子作成第一委員会（名古屋市）
7月11日	認定補聴器技能者第Ⅳ期養成課程（東京開催）
7月14日	認定補聴器技能者に対する講習（大阪開催）
7月17日	補装具支給制度に関する調査 ヒアリング調査
7月20日	義肢装具士国家試験 方針決定・出題依頼会議
7月28日	認定補聴器技能者第Ⅳ期養成課程（大阪開催）
7月30日	第5回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
7月30日	全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議 実行検討会

7月31日	床ずれ小冊子作成第二委員会
7月31日	認定補聴器技能者 実技に関する筆記試験WG
8月2日	認定補聴器技能者第Ⅳ期養成課程（福岡開催）
8月2日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第1回評価部会
8月3日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回評価部会
8月7日	認定補聴器技能者 実技に関する筆記試験WG
8月7日	認定補聴器専門店実地調査員打合せ
8月7日	床ずれ小冊子作成委員会（名古屋市）
8月9日	介護ロボット等の研究開発における倫理審査セミナー
8月10日	認定補聴器技能者第Ⅳ期養成課程（仙台開催）
8月10日	補装具費支給制度の施策検討に向けた実態調査 第1回検討委員会
8月20日	第Ⅲ期実技実習指導員（聴力測定）事前打合せ
8月22日	認定補聴器技能者第Ⅲ期実技実習（東京開催①）
8月24日	認定補聴器技能者 実技に関する筆記試験WG
8月28日	「福祉用具の日」推進協議会
8月29日	認定補聴器技能者に対する講習（札幌開催）
8月29日	福祉用具臨床的評価事業 基準部会WG
8月30日	補装具費支給制度の施策検討に向けた実態調査打合せ
9月1日	福祉用具プランナー管理指導者研修～7日迄
9月3日	義肢装具士国家試験官報公告
9月3日	認定補聴器技能者に対する講習（仙台開催）
9月7日	認定補聴器技能者 実技に関する筆記試験WG
9月10日	床ずれ小冊子作成小委員会
9月11日	義肢装具士国家試験 問題選定会議
9月11日	床ずれ小冊子作成委員会（名古屋市）
9月12日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ヒアリング調査（上田市）
9月13日	第6回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
9月15日	補聴器技能者試験部会 問題選定会議
9月17日	ISO/TC173/SC2/WG12国際会議（ワシントンDC）～18日迄
9月18日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回調査部会
9月19日	認定補聴器技能者第Ⅲ期実技実習（東京開催②）
9月25日	可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎）
9月25日	認定補聴器技能者に対する講習（名古屋開催）
9月26日	国際福祉機器展（HCR）～28日迄
9月26日	第Ⅰ期養成課程 耳型採取実技実習 打合せ

9月29日	補聴器技能者試験部会 問題校正会議
10月1日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究委員会
10月2日	福祉用具臨床的評価事業 第2回基準部会
10月4日	認定補聴器技能者に対する講習（福岡開催）
10月9日	福祉用具臨床的評価事業 実施機関事務打合せ
10月9日	介護ロボット導入加速化検討会 倫理審査打合せ（経産省）
10月11日	「REHACARE2012等」視察（ドイツ、フランス）～18日迄
10月13日	宮城県介護ロボット展示・体験会（仙台市）
10月16日	義肢装具士国家試験 問題決定会議
10月16日	福祉用具サービスの質と効果的な活用に関する調査研究 ヒアリング調査（高知）
10月16日	福祉用具サービスの質と効果的な活用に関する調査研究 ヒアリング調査（熊本）
10月17日	可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎・大阪）
10月22日	認定補聴器技能者第Ⅱ期集合講習（TOC有明）～26日
10月23日	福祉用具・介護ロボット体験型・意見交換会（盛岡）
10月29日	感覚器障害戦略研究 戦略研究企画・調査専門検討会成果報告会
11月2日	認定補聴器技能者試験 第1回書類審査会議
11月5日	可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎・北海道）
11月6日	義肢装具士国家試験 問題検閲会議
11月6日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ヒアリング調査（横浜市）
11月7日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ヒアリング調査（大阪市）
11月7日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ヒアリング調査（新潟県）
11月8日	介護実習・普及センター全国会議（名古屋）
11月8日	認定補聴器技能者試験 第2回書類審査会議
11月9日	認定補聴器技能者試験 第3回書類審査会議
11月11日	福祉用具・介護ロボット等海外動向調査～16日（デンマーク）
11月12日	認定補聴器技能者試験（TOC有明）
11月14日	認定補聴器技能者試験 実技に関する筆記試験採点会議
11月16日	認定補聴器技能者試験 第4回書類審査会議
11月16日	「福祉用具の日」推進協議会
11月20日	義肢装具士国家試験 問題校正会議
11月22日	認定補聴器技能者試験 記述式採点会議
11月22日	補装具費支給制度の施策検討に向けた実態調査 第2回検討委員会
11月26日	床ずれ小冊子作成小委員会
11月27日	認定補聴器技能者試験 第5回書類審査会議
11月27日	第1回福祉用具有識者会議

11月28日	第7回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
11月30日	介護保険の福祉サービスの質の向上と効果的な活用に関する調査研究事業第1回検討委員会
12月4日	床ずれ小冊子作成本委員会（名古屋市）
12月5日	認定補聴器技能者試験部会 合否判定会議
12月5日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回検討委員会
12月12日	認定補聴器技能者更新書類審査
12月12日	ISO/TC173/SC2国内委員会
12月14日	補聴器協議会
12月15日	先進的介護福祉機器・ロボット実用化を推進するための体験型・交換会（福島県） ～16日
12月17日	義肢装具士国家試験 試験免許室校正
12月18日	義肢装具士国家試験 問題最終校正会議
12月18日	認定補聴器技能者更新書類審査
12月19日	第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
12月25日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ヒアリング調査（姫路、西明石）
12月26日	耳型採取講師打合
12月27日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第3回調査部会
1月8日	認定補聴器技能者登録更新書類審査
1月12日	福祉用具・介護ロボット実用化シンポジウム（仙台）
1月12日	福祉用具プランナー管理指導者研修（会） ～18日迄
1月17日	補装具費支給制度の施策検討に向けたヒアリング調査～18日
1月18日	「福祉用具の日」推進協議会
1月21日	認定補聴器技能者第Ⅲ期実技実習（大阪開催）～22日
1月21日	補装具費支給制度の施策検討に向けたヒアリング調査～22日
1月24日	第8回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
1月24日	「福祉用具」関係者新年交流会（弘済会館）
1月25日	アシスティブ・プロダクツ編集会議
1月25日	補装具費支給制度の施策検討に向けたヒアリング調査
1月29日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究事業ヒアリング（金沢市・福井県）
1月31日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究事業ヒアリング（三原市・山口市）
2月1日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回評価部会
2月5日	認定補聴器専門店審査部会
2月5日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究事業ヒアリング（美瑛町他）
2月6日	可搬型階段昇降機安全指導員 基礎講習（沖縄）
2月7日	補装具費支給制度の施策検討に向けたヒアリング調査 ～8日
2月8日	可搬型階段昇降機安全指導員 基礎講習

2月8日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業ヒアリング（福岡県他）
2月12日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究事業ヒアリング（静岡県）
2月20日	認定補聴器技能者第Ⅰ期スクーリング（TOC有明） ～22日迄
2月21日	補装具費支給制度の施策検討に向けた実態調査 第3回検討委員会
2月25日	住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究事業ヒアリング（東大阪市他）
2月25日	認定補聴器専門店審査・指導（札幌）
2月27日	第5回理事会
2月27日	認定補聴器専門店審査・指導（和歌山、名古屋）
2月28日	第2回評議員会
3月1日	第26回義肢装具士国家試験（TOC有明）
3月4日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第3回評価部会
3月6日	補聴器協議会
3月11日	第2回住宅改修の効果的・効率的な実施方法に関する調査研究委員会
3月11日	福祉用具臨床的評価事業 第3回基準部会
3月12日	時報光学新聞インタビュー（理事長）
3月12日	第9回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
3月15日	義肢装具士国家試験 問題審査・合否案決定会議
3月18日	第2回福祉用具有識者会議
3月21日	全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議 事務打合せ
3月21日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第3回検討委員会
3月25日	第2回介護保険の福祉用具サービスの質の向上に関する検討委員会
3月27日	義肢装具士国家試験 合格発表
3月27日	第4回 補装具費支給制度の施策検討に向けた調査研究 検討委員会
3月27日	福祉用具臨床的評価事業 第2回認証委員会
3月29日	日本補聴器技能者協会インタビュー（理事長）

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。

平成25年6月

公益財団法人テクノエイド協会